

目次

- P2 新年あいさつ
- P3 組合員技術講習
秋田県森林組合大会
- P4 岩城支所だより
矢島支所だより
- P5 森づくりのワンポイント
- P6 木材市況、他

謹賀新年



本荘由利森林組合

由利本荘市水林381

TEL 0184-24-4141(代) FAX 0184-24-4143

HP <http://www.honmori.com/> メール honmori@trad.ocn.ne.jp



新年のごあいさつ

代表理事組合長

小松 佳 和

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

組合員の皆様には、お健やかに清々しい新年をお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。また、平素は組合の業務運営全般にわたり組合員の皆様はじめ、各関係機関から格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

平成27年を振り返ってみますと、合併20年を契機として、更なる飛躍を期待して迎えた年ではありましたが、消費増税の反動による住宅着工数の減少が、木材価格や製材品販売の低迷となって現れました。

また、合板工場や大手木材加工業者の生産調整により、当組合はもとより林業を支える山元の素材生産業者や森林所有者は不安にかられました。

後半は緩やかな回復基調で推移しましたが、木材価格は未だに昨年対比の15%減と非常に残念な状況です。

成長を続ける由利管内の森林から生産される木材を、一定の単価で継続して販売できれば森林所有者への還元繋がる最も有効な方

策と思われませんが、現在の市場方式ではそれも叶いません。

昨年合意したT P P交渉の林産物関連では、最後の砦とも言える合板等加工品が11年後に、関税撤廃される事が決まりました。林家へ与える影響は不透明なところでありますが、管内から生産される木材の4割前後が合板用であることを鑑みれば、大変心配であり、その影響が極力少なくなるような調整を望みます。

さて、平成28年を展望してみますと、今年7月には秋田市向浜に2万キロワットの木質バイオマス発電所が稼働予定となっており、県内数社がチップ供給に向け準備を整えているところでは、

由利管内では、製紙用チップが主で生産量がほぼ固定しているため、発電用チップの原料として生産が見込まれる大量のスギ未利用材は周辺業者には垂涎の的になっております。

こうした状況の中で、森林の齢級構成を均衡化するため、高齢林の皆伐とその後植栽を一体化した効率的な皆伐再造林施策を推し進め、その際に搬出される梢端材や伐根など

燃焼用チップの生産に期待が持てるものと考えます。

併せて、皆伐再造林が進んだ際の植林する苗木の不足が今から懸念されていることから、植栽時の労務負担の軽減が図られ、植栽後の成長が早いコンテナ苗の普及・増産にも期待が寄せられています。

また、当組合は管内の持続的な森林を造つていくため、両市からの嵩上げ補助金を活用した事業展開で、県内植林面積の約半分をカバーする実績を上げるなど、現在、国や県が推進する施策にも則した取組みであり、今後一層の拡大の可能性を秘めているものと思われま

更には、森林所有者が永年に亘り育ててきた美林を活用するために、高性能林業機械や新たな製材機械が最大限の性能を発揮できるよう販売網の拡大やコスト削減を図ってまいります。

本年も、地域林業・林産業の活性化に向けて鋭意努力してまいりますので、組合員の皆様はじめ関係各位には一層のご指導、ご鞭撻賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。新年のごあいさつといたします。

謹賀新年

代表理事組合長 小松 佳和
副組合長理事 鈴木 充
副組合長理事 小 番 勲

理事 佐藤 勝栄
理事 佐藤 喜久一郎
理事 小松 幸夫
理事 佐藤 健一
理事 伊藤 修彦
理事 伊藤 修二
理事 鈴木 敏規
理事 工藤 喜作
理事 佐々木 法夫
理事 初瀬 東一
理事 藤原 正一
理事 藤原 正一
理事 猪股 長一
理事 畑山 作喜
理事 齋藤 惣一郎
理事 岡見 晃一
理事 熊谷 典夫
理事 熊谷 典夫
理事 三浦 功
代表 村上 佐左衛門
監事 加藤 貞藏
監事 加藤 貞藏
外 職員一同

組合員技術講習会

11月25日に五城目町、大瀧村を会場に技術講習会を開催しました。
今年度は昨年の1.5倍の約150名のご参加をいただき、あまりの参加者の多さに2班に分かれて視察を行いました。
今年度の視察場所は次の通りです。

1. 株式会社宮盛

JAS認定工場があり、住宅資材メーカーとして構造用集成材や化粧ばり集成材、ラミネート天井板などを製造しています。

2. 秋田農業研究センター「生態系公園」

秋田の自然をモデルにして作られた野外公園とランやハイビスカス等が咲く熱帯観賞温室があります。

講習会は、小松組合長のあいさつのあと、榊宮盛佐藤氏の説明を受けながら工場視察を行いました。

初めて見る生産工程に皆、大変興味を持った様子でした。フィンガージョイントの端材もあり、手に取って見る事ができました。



第59回秋田県森林組合大会が11月16日、秋田市「秋田テルサ」を会場に関係者450名が集い盛大に開催されました。

大会では、情勢報告に続き、大会決議「ウッドファースト社会の実現に向けて」1. 秋田スギ原木の安定供給体制の強化 2. 木材利用の拡大・促進が採択されました。

その後、優良森林組合として当組合が秋田県知事賞を、林業に功労のあった方として、由利地区の小松貢氏が秋田県森林組合連合会会長賞を受賞しました。

また、服部学園食品学教授鈴木彰生（すずきあきら）氏が「先人に学ぶ健康の知恵、食品の知恵」と題し講演を行いました。

最後に、大会関係者による万歳三唱で本大会を締めました。

第59回 秋田県森林組合大会

受賞おめでとう
ございます

■秋田県森林組合大会

【林業功労者】

小松 貢 氏



■全国森林組合大会

【優良作業者】

齋藤 肇 氏



岩城支所だより

造林コンクール入賞林
(搬出間伐の部)



10月末に、当支所の組合員視察研修を行いました。由利支所管内におじゃまして、造林コンクールの入賞林と、搬出間伐と枝打ち実施林を見学しました。

参加者は少なかったですが、その分様々な意見、質問等に対応できたのは良かったと思っています。

搬出間伐・枝打実施林



【高城城址】…みなさんご存知でしょうか。支所管内の写真を検索していたところ、目に入った文字でした。高城を調べると、南北朝時代に小笠原光貞が築いた城で、赤尾津城とも呼ばれたとか。歴史を紐解くと、いろいろな人物・場所・などが出てきます。気になった方は是非調べてみてください。



矢島支所だより

当地区では、東証上場の森が平成16年に創設されました。社会貢献の一環として、故土田正顕初代社長の出身地である矢島町の協力を得て、創設されたものであります。

- ◆場所：由利本荘市矢島町城内字花立地内
- ◆面積：5.21ha

この森は春の新緑、秋の紅葉、又秀峰鳥海山の景観など、素晴らしい場所にあります。是非一度お越しください。





「本数間伐率」と「材積間伐率」について

★スギ林等の間伐において、「間伐率」というと本数率と材積率があります。

通常、材積間伐率は、本数間伐率より下回ることは経験的に知られていましたが、近年、両者の関係を表す研究が発表されましたのでお知らせします。

★両者関係を表す数式は、次のとおりです。

$$\text{材積間伐率} = \frac{100 \times \text{本数間伐率}}{200 - \text{本数間伐率}}$$

★この数式から求めた「本数間伐率」と「材積間伐率」の関係は、表-1のとおりです。

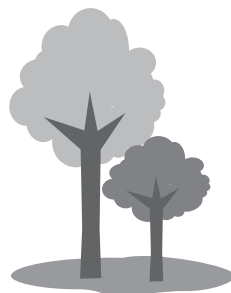
〈表-1〉 単位：%

本数間伐率	材積間伐率
10.0	5.2
15.0	8.1
20.0	11.1
25.0	14.2
30.0	17.6
35.0	21.2
40.0	25.0
45.0	29.0
50.0	33.3

for.

表-1 にない、本数間伐率 33% の場合の材積間伐率は

$$\frac{100 \times 33}{200 - 33} = 19.8\%$$



*ただし、保育間伐のように、径の細い立木を中心に間伐する場合は、この数値より下回ります。

★通常の間伐では、本数間伐率が30～35%の場合が多いですが、この場合の材積の間伐率は20%程度ということがわかります。



木材市況情報 (平成27年)

単位：円、上段（石当り価格）
下段 m 当り 価格

樹種	材長 m	径級 cm	11月6日			12月3日		
			本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター		
			高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格
スギ	3.65	14下						
		16~22	(2,449) 8,817	(2,351) 8,463	(2,420) 8,711	(2,636) 9,491	(2,502) 9,006	(2,550) 9,180
		24~34	(3,396) 12,24	(3,189) 11,482	(3,336) 12,011	(3,422) 12,322	(3,195) 11,501	(3,360) 12,097
出材量・販売量・販売率			711m ³ (2,560石)・771m ³ (2,560石)・100%			507m ³ (1,825石)・507m ³ (1,825石)・100%		

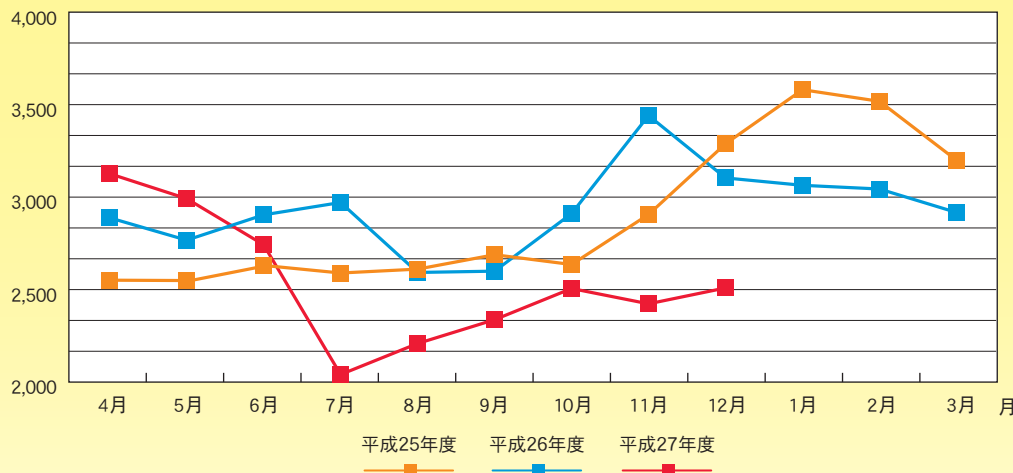
11月：16~22cmは横ばいで推移したが、24~34cmはやや強含み。量産工場の手当が入ったほか、山形県勢、地元勢が手当した。
12月：量産工場の手当が入り完売。単価は4m材が主体だったこともあり、穏当なところとなった。

木材価格の推移

(本荘由利木材流通センター)

長級3.65m (12尺) 径級16cm~22cm 直材

石：円



	H25年度	H26年度	H27年度
4月	2,546	2,884	3,123
5月	2,544	2,763	2,988
6月	2,626	2,900	2,738
7月	2,585	2,967	2,035
8月	2,606	2,588	2,203
9月	2,684	2,595	2,332
10月	2,631	2,907	2,501
11月	2,902	3,438	2,418
12月	3,285	3,100	2,504
1月	3,578	3,060	
2月	3,515	3,040	
3月	3,196	2,913	

今年度職員の変動

- 参事兼総務課長 (11月1日付) 岡部 由男 (前参事)
- 造林兼加工課長 (6月1日付) 岡本 善広 (前造林課長)
- 大内兼東由利支所長 (11月1日付) 大内 功 (前大内支所長)
- 大内支所係長 (6月1日付) 阿部 正輝 (前本荘支所兼造林課係長)
- 加工課係長 (6月1日付) 伊藤 貴弘 (前大内支所係長)
- 造林課兼本荘支所主事 (6月1日付) 小野 佑介 (前造林課主事)
- 総務課 (11月1日付) 佐藤 信子 (前大内支所)
- 東由利支所 (11月1日付) 浅田 照信 (前大内支所)
- 烏海支所 (11月1日付) 土田 多津子 (前大内支所)



年末年始 **休業** のお知らせ

**12月30日(水)~
1月5日(火)**

1月6日(水)より通常営業致します。

お願い
左記の組合員様へ郵便が届かないため、転居先を探しています。
ご存知の方は組合までご連絡ください。お手数をおかけしますがよろしくお願ひします。

◎菊地 千義
秋田市外旭川
(前大内地区)

◎加藤 正夫
秋田市土崎
(前岩城地区)